

## 伊勢崎市自立支援協議会の概要

【構成団体】	伊勢崎市
【事務局】	伊勢崎市
【設置年月】	平成19年2月20日
【運営方法】	直営
【組織図】	別紙のとおり

### ●全体会・定例会・運営会議・専門部会の活動回数及び委員数

全体会		定例会		運営会議	
回数	委員数	回数	委員数	回数	委員数
3	17	8	15	-	-

専門部会名	回数	委員数
退院支援連絡会	6	17
こども支援部会	5	17
多文化共生部会	2	9
相談支援専門部会	6	13

# 伊勢崎市自立支援協議会の概要

## 全体会（年3回）

関係機関の代表者レベルを中心に構成し、定例会や特定課題会からの報告や提案等を通じて明らかにした課題解決のための審議を深め、協議会としての意思決定を行う。  
さらに、必要があれば、特定課題会を立ち上げる。

構成 サービス提供者、医療機関、当事者団体、教育機関、権利擁護、就労支援機関、相談支援事業者、行政

## 定例会（月1回）

主に相談支援に携わる実務担当者が個別支援会議等で行った支援計画や福祉サービス提供内容等を検討し問題解決にあたり、メンバー間での情報交換や連絡調整を行う。  
さらに、必要があれば全体会に提案や課題の報告等を行う。

構成 サービス提供者、医療機関、介護保険関連、教育機関  
権利擁護、就労支援機関、相談支援事業者、行政

## 個別支援会議（随時）

相談支援専門員や行政担当ワーカー等が利用者のニーズにより個別の支援計画を立てるために開催する。  
※当事者や専門員・ワーカーとサービス提供者など数人で随時開催する。

## 事務局会議（随時）

相談支援専門員や行政担当者等が自立支援協議会を運営するにあたって、開催の必要を認めた場合に開催する。

## 別紙

### 特定課題会（随時）

全体会及び定例会のメンバーの中からテーマに関係する者が中心となり、特定の課題解決についての協議を行う。  
さらに、必要があれば他の機関や団体から有識者を委員とする。

### 退院支援連絡会

病状が安定し受入条件が整えば退院可能な精神障害者に対して、地域生活への移行を推進・支援するために設置する。

### こども支援部会

発達に不安や心配のある児童やその保護者についての課題を解決していくため、保健、福祉、教育関係者等の関係機関及び地域ネットワークの構築を図るために設置する。

### 多文化共生部会

（平成28年6月より休会中）

外国人障害者について、言葉や文化の違いによる課題等を、サービス提供者、相談支援事業者、行政等が共有し、課題解決に向けて必要な体制整備等を図るために設置する。

### 相談支援専門部会

基幹相談支援センター設置に向けての調査研究と協議を行うとともに、相談支援事業者間の情報共有及びネットワークの構築を促進するために設置する。

伊勢崎市障害者  
就労支援協議会

協力・  
連携機関

障害者の就労に関わる諸問題についての就労促進と地域生活支援の啓発を図るため、就労に携わる関係機関の実務者等が集まり研修会や情報交換を行う。  
構成：就労系サービス事業者、商工会議所、商工会  
ハローワーク、特別支援学校、メルシー等

## ●全体会の取組(テーマ)・活動内容等

### (1)委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	1	障害当事者団体・障害 当事者及びその家族 (障害者相談員を除く)	2	児童相談所	
障害者就業・生活支援センター	1			市町村(行政職員)	1
発達障害者支援センター		権利擁護関係団体		県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者	7			身体・知的障害者相談員	
医療機関		学識経験者		民生委員・児童委員	1
教育関係機関	2	公共職業安定所(ハローワーク)	1	主任児童委員	
民間企業		保健所・保健センター	1	地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関		保育所		その他	

計 17

### (2)取組(テーマ)

- ・主に、定例会や特定課題会からの報告や提案等を通じて明らかになった課題解決のための審議を深め、協議会としての意思決定を行う
- ・第4期障害福祉計画の点検及び検証
- ・福祉避難所について

### (3)活動内容

第1回	平成28年4月6日(水)	
<議題>	協議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度相談支援事業実績について</li> <li>・福祉サービスと社会資源ガイドについて</li> <li>→特別支援学校を卒業予定の方やその保護者など、初めて障害福祉サービスを利用される方の支援に利用。500部作成。</li> </ul>
<議題>	協議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度自立支援協議会年間計画(案)について</li> <li>・福祉避難所の協定について</li> <li>→民間の障害者施設と協定を結ぶためのガイドライン(案)を作成。</li> <li>また、群馬県災害福祉支援ネットワークとの連携を検討する。</li> <li>・障害者差別解消支援地域協議会委員選出について</li> <li>→現在の全体会委員に人権擁護委員をメンバーとしてプラスして構成</li> </ul>
第2回	平成28年8月24日(水)	
<議題>	報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援協議会定例会から</li> <li>・自立支援協議会特定課題会から</li> </ul>
	協議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4期障害福祉計画の点検及び検証について</li> <li>→承認</li> <li>・多文化共生部会の休会について</li> <li>→承認</li> </ul>
第3回	平成29年2月10日(金)	
<議題>	報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援協議会定例会から</li> <li>→8月以降の協議内容について報告</li> <li>・自立支援協議会特定課題会から</li> <li>①退院支援連絡会</li> <li>②こども支援部会</li> <li>③相談支援専門部会</li> <li>→各部会で協議した内容について報告</li> <li>・就労支援協議会から →協議内容について報告</li> <li>・障害者センターについて</li> </ul>
	事務連絡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体会委員の任期終了に伴う、29・30年度の委員推薦について</li> </ul>

## ●定例会の取組(テーマ)・活動内容等

### (1)委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者		障害当事者団体・障害		児童相談所	
障害者就業・生活支援センター	1	当事者及びその家族		市町村(行政職員)	
発達障害者支援センター	2	(障害者相談員を除く)		県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者	8	権利擁護関係団体		身体・知的障害者相談員	
医療機関	1	学識経験者		民生委員・児童委員	
教育関係機関	2	公共職業安定所(ハローワーク)		主任児童委員	
民間企業		保健所・保健センター		地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関	1	保育所		その他	

計 15

### (2)取組(テーマ)

・主に相談支援に携わる実務担当者が個別支援会議等で行った支援計画や福祉サービス提供内容等を検討し、問題解決にあたるとともに、メンバー間での情報交換や連絡調整を行う。

・平成28年度は”夕方支援”と名付けた特定のテーマについて重点的に協議した。

### (3)活動内容

第1回	平成28年5月20日(金)	◇委員自己紹介 ◇自立支援協議会の組織について説明
<議題>	協議	・障害児から者へ変わった時のサービスの变化について →児童の放課後デイ等の利用が午後6時までなのに対して、利用者が成人になると6時まで利用可能な事業所がない。児から者へ変わっても、生活サイクルを変えたくないという保護者からの相談があったことに対して委員の意見を募った。 →今後継続して議論を行なう。
第2回	平成28年6月17日(金)	
<議題>	協議	・夕方支援(放課後デイ利用者の児→者へ変わった後の保護者のライフスタイル変更)について →実際のニーズはどの程度あるのか確認するために、アンケートを実施次回からアンケート内容を検討する。
第3回	平成28年7月15日(金)	
<議題>	協議	・多分化共生部会の休会について ・夕方支援(放課後デイ利用者の児→者へ変わった後の保護者のライフスタイル変更)について →簡単なアンケートを作成し、その結果により部会を立ち上げるかを検討
第4回	平成28年9月16日(金)	
<議題>	協議	・夕方支援について →簡易アンケートについて、対象範囲や項目などの詳細を検討。 10月の開催時に委員にて案が承認されれば、11月にアンケートを配布。
第5回	平成28年10月21日(金)	
<議題>	協議	・夕方支援について →簡易アンケートについて、最終案を提示したが、修正が必要との判断。 次回の開催までに再度修正案を作成する。 11月の開催時に委員にて案が承認されれば、11月にアンケートを配布。 提出期限等については、次回の開催時に検討する。
第6回	平成28年11月18日(金)	
<議題>	協議	・夕方支援について →簡易アンケートを各施設に配布、12月15日を提出期限とする。 12月の定例会は休会とし、1月の定例会で結果を共有し、アンケートの結果によっては夕方支援についての議論を次のステップに移すかどうか検討をする。

- 第7回 平成29年1月20日(金)  
<議題> 協議 ・夕方支援について  
→アンケート集計結果を委員へ報告  
→今後の流れを協議し、特定課題会の設置については保留。  
今後も定例会で協議をしていく事になった。
- 第8回 平成29年3月17日(金)  
◇障害者センター見学  
◇28年度の感想と29年度に向けて  
→各委員から1年間の感想をいただいた。



## 【こども支援部会】

### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	1	障害当事者団体・障害当事者及びその家族 (障害者相談員を除く)		児童相談所	3
障害者就業・生活支援センター				市町村(行政職員)	
発達障害者支援センター	1	権利擁護関係団体		県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者				身体・知的障害者相談員	
医療機関		学識経験者		民生委員・児童委員	
教育関係機関	6	公共職業安定所(ハローワーク)		主任児童委員	
民間企業		保健所・保健センター		地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関		保育所		その他	6

計 17

### (2) 取組(テーマ)

・発達に不安や心配のある児童やその保護者についての課題を解決していくため、保健、福祉、教育関係者等の関係機関及び地域ネットワークの構築を図る。

### (3) 活動内容

第1回 平成28年5月26日(土)  
 ・毎回各委員が持ち回りで、所属機関での業務内容等を紹介する。  
 その中で、他機関との連携が取れた事例と取れなかった事例を取り上げ、検討する。

<議題> 報告 ・委員紹介  
 ・本会議設置までの経緯・趣旨について説明  
 協議 ・今年度の計画について  
 ・委員長の選任

第2回 平成28年8月4日(木)  
 <議題> 委員報告 ・群馬県総合教育センターについての話。その後、事例検討。  
 協議 ・計画相談の流れについて  
 ・サポートファイルについて

第3回 平成28年11月24日(木)  
 <議題> 委員報告 ・伊勢崎市母子保健事業についての話。その後、事例検討。  
 協議 ・サポートファイルについて

第4回 平成28年12月24日(土)  
 ・障害児についての講演会を開催。

第5回 平成29年1月26日(木)  
 ・前回講演会と今年度の振り返り。その後、新年度の委員推薦について協議。

### (4) 今後の課題・取組

・発達障害児と健常児の境目にいる児への対応をどうしていくのか。  
 関連機関とどのように協働していくべきか。





## 【相談支援専門部会】

### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	9	障害当事者団体・障害当事者及びその家族(障害者相談員を除く)		児童相談所	
障害者就業・生活支援センター		権利擁護関係団体		市町村(行政職員)	
発達障害者支援センター	1	学識経験者		県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者	3	公共職業安定所(ハローワーク)		身体・知的障害者相談員	
医療機関		保健所・保健センター		民生委員・児童委員	
教育関係機関		保育所		主任児童委員	
民間企業				地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関				その他	

計 13

### (2) 取組(テーマ)

・基幹相談支援センター設置に向けての調査研究と協議を行うとともに、相談支援事業者間の情報共有及びネットワークの構築を促進するために設置する。

### (3) 活動内容

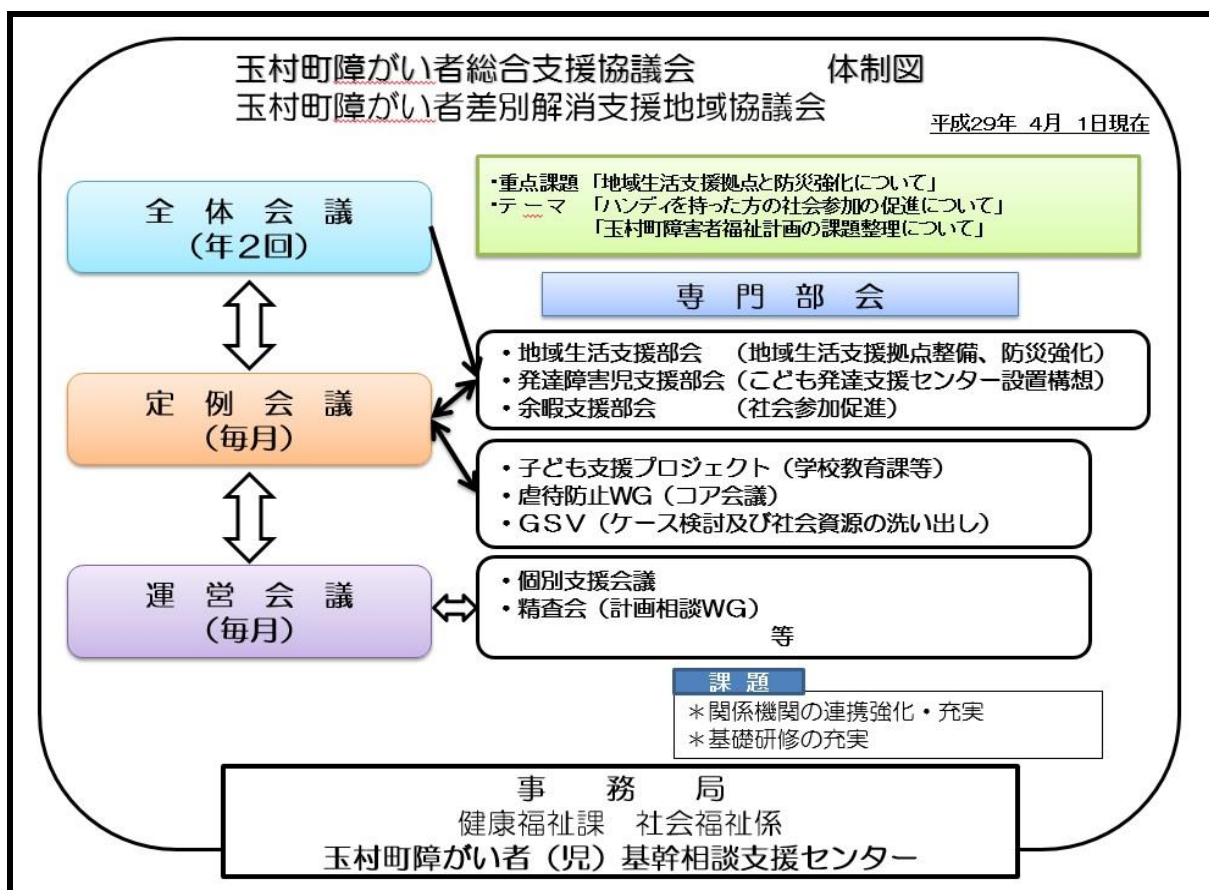
第1回	平成28年5月10日(火)	
<議題>	協議	・基幹相談支援センターの機能について
第2回	平成28年7月12日(火)	
<議題>	報告	・市内各相談事業所に対するアンケート結果 →相談員の不足
	協議	・計画相談等を委託している相談事業所の相談員が、基幹相談センターの業務に集中することで発生する、相談員不足及び計画相談の引継ぎについて
第3回	平成28年9月14日(水)	
<議題>	協議	・計画相談の引継ぎについて
第4回	平成28年11月14日(月)	
<議題>	協議	・基幹相談支援センターの機能について
第5回	平成29年1月10日(火)	
<議題>	協議	・基幹相談支援センターの機能について
第6回	平成29年3月14日(火)	
<議題>	協議	・基幹相談支援センターの機能について ・相談支援部会に代わる会議の場について

### (4) 今後の課題・取組

・当初の大目的である「基幹相談支援センターの設置」を達成したため、解散を予定。

## 玉村町協議会の概要

- 【構成団体】 玉村町
- 【事務局】 玉村町障がい者（児）基幹相談支援センター
- 【設置年月】 平成19年3月
- 【運営方法】 委託
- 【組織図】



### ●全体会・定例会・運営会議・専門部会の活動回数及び委員数

全体会		定例会		運営会議	
回数	委員数	回数	委員数	回数	委員数
1	25	12	21	12	6

専門部会名	回数	委員数
地域生活支援部会	2	12
発達障害児支援部会	5	13
余暇支援部会	8	22

## ●全体会の取組(テーマ)・活動内容等

### (1)委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	7	障害当事者団体・障害当事者及びその家族 (障害者相談員を除く)	1	児童相談所	
障害者就業・生活支援センター	1			市町村(行政職員)	3
発達障害者支援センター		権利擁護関係団体		県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者	5			身体・知的障害者相談員	1
医療機関		学識経験者		民生委員・児童委員	2
教育関係機関	2	公共職業安定所(ハローワーク)		主任児童委員	
民間企業		保健所・保健センター	2	地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関		保育所		その他	1
				計	25

### (2)取組(テーマ)

・重点課題 「ハンディを持った方の社会参加の促進」
・テーマ 「地域生活支援拠点と防災について」「発達障害児の支援について」

### (3)活動内容

第1回	平成28年5月27日(金)
報告	平成27年度玉村町障がい者総合支援協議会下期事業報告について
協議	平成28年度玉村町障がい者総合支援協議会重点課題について
	平成28年度玉村町障がい者総合支援協議会事業計画について
	障害者差別解消支援地域協議会の設置について

## ●定例会の取組(テーマ)・活動内容等

### (1)委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	8	障害当事者団体・障害		児童相談所	
障害者就業・生活支援センター	1	当事者及びその家族 (障害者相談員を除く)		市町村(行政職員)	3
発達障害者支援センター				県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者	7	権利擁護関係団体		身体・知的障害者相談員	
医療機関		学識経験者		民生委員・児童委員	
教育関係機関		公共職業安定所(ハローワーク)		主任児童委員	
民間企業		保健所・保健センター	2	地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関		保育所		その他	
				計	21

### (2)取組(テーマ)

- ・重点課題 「ハンディを持った方の社会参加の促進」
- ・テーマ 「地域生活支援拠点と防災について」「発達障害児の支援について」  
「障害児支援体制の構築促進」「障害者虐待の防止促進」

### (3)活動内容

第1回	平成28年4月25日(月)	報告	個別支援会議からの報告 各事業所等からの報告
		協議	定例会の取り組むについて 年間スケジュールについて 全体会について
第2回	平成28年5月27日(金)	報告	個別支援会議からの報告 各事業所等からの報告 各部会からの経過報告
		協議	全体会について
第3回	平成28年6月27日(月)	報告	個別支援会議からの報告 各事業所等からの報告 虐待事案の報告 各部会からの経過報告
		協議	玉村町障がい者総合支援協議会設置要綱改正について 平成28年度第1回群馬県障害者自立支援協議会打合わせ会議について 発達障害地域支援マネージャー派遣事業について 埼葛北地区自立支援協議会視察について
第4回	平成28年7月27日(水)	報告	個別支援会議からの報告 各事業所等からの報告 虐待事案の報告 各部会からの経過報告
		協議	地域生活支援事業利用者のサービス等利用計画について 第1回群馬県障害者自立支援協議会打ち合わせ会議報告について 玉村町障がい者総合支援協議会設置要綱改正について
第5回	平成28年8月22日(月)	台風9号接近のため中止	
第6回	平成28年9月26日(月)	報告	個別支援会議からの報告 各事業所等からの報告 各部会からの経過報告
		協議	地域生活支援事業利用者のサービス等利用計画について 玉村町障がい者総合支援協議会設置要綱改正について グループスーパービジョンについて 施設の防犯について

第7回	平成28年10月20日(木)	報告	個別支援会議からの報告 各事業所等からの報告 虐待事案の報告 各分会からの経過報告
		協議	玉村町の就労について 定例会の進め方について 全体会について
第8回	平成28年11月28日(月)	報告	個別支援会議からの報告 各事業所等からの報告 各分会からの経過報告
		協議	全体会について 玉村町の就労支援について
第9回	平成28年12月19日(月)	報告	個別支援会議からの報告 各事業所等からの報告 各分会からの経過報告
		協議	地域生活支援拠点等の整備について こども発達支援センターについて
第10回	平成29年1月16日(月)	報告	各事業所等からの報告 各分会からの経過報告
		協議	群馬県市町村打ち合わせ会議について 全体会について 玉村町障がい者総合支援協議会設置要綱について 玉村町障がい者差別解消支援地域協議会について
第11回	平成29年2月28日(火)	報告	個別支援会議からの報告 各事業所等からの報告 各分会からの経過報告
		協議	来年度の協議会の重要事項とテーマについて
第12回	平成29年3月27日(月)	報告	各事業所等からの報告 虐待事案の報告 各分会からの経過報告
		協議	重点課題とテーマの振り返りについて 来年度の協議会の重要事項とテーマについて 群馬県知的障害者福祉協会からの要望について

## ●運営会議の取組(テーマ)・活動内容等

### (1)委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	3	障害当事者団体・障害当事者及びその家族 (障害者相談員を除く)		児童相談所	
障害者就業・生活支援センター				市町村(行政職員)	2
発達障害者支援センター		権利擁護関係団体		県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者		学識経験者		身体・知的障害者相談員	
医療機関		公共職業安定所(ハローワーク)		民生委員・児童委員	
教育関係機関		保健所・保健センター	1	主任児童委員	
民間企業		保育所		地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関				その他	
				計	6

### (2)取組(テーマ)

- ・計画相談の質の向上
- ・個別支援への対応協議(社会資源の開発協議)
- ・定例会の活性化に向けた取り組み強化

### (3)活動内容

第1回	平成28年4月11日(月)	報告 協議	個別支援会議からの報告 部会の構成について 定例会の取り組みについて 年間スケジュールについて 全体会について
第2回	平成28年5月13日(金)	報告 協議	虐待事案の経過報告 全体会について 部会について グループスーパービジョンについて
第3回	平成28年6月14日(火)	報告 協議	虐待事案の経過報告 各部会からの経過報告 玉村町障がい者総合支援協議会設置要綱改正について 市町村協議会の活動状況・市町村協議会の課題について 発達地域支援マネージャー派遣事業について 埼葛北地区地域自立支援協議会視察について
第4回	平成28年7月12日(火)	報告 協議	個別支援会議からの報告 虐待事案の経過報告 地域生活支援事業利用者の計画相談について 第1回群馬県障害者自立支援協議会打ち合わせ会議報告について
第5回	平成28年8月9日(火)	協議	地域生活支援事業利用者の計画相談について 玉村町障がい者総合支援協議会設置要綱の改正案について グループスーパービジョンについて 協議会について
第6回	平成28年9月12日(月)	協議	地域生活支援事業利用者の計画相談について 玉村町障がい者総合支援協議会設置要綱の改正案について グループスーパービジョンについて 協議会について 施設の防犯について

第7回	平成28年10月11日(火)	報告	個別支援会議からの報告 虐待事案の経過報告
		協議	玉村町の就労支援について 玉村町障がい者総合支援協議会設置要綱について 発達障害地域支援マネージャー研修について 定例会の進め方について 全体会について
第8回	平成28年11月16日(水)	協議	全体会について 玉村町の就労相談について
第9回	平成28年12月13日(火)	報告	個別支援会議からの報告
		協議	地域生活支援拠点等の整備について こども発達支援センターについて
第10回	平成29年1月5日(木)	協議	埼葛北圏域自立支援協議会視察について 群馬県市町村打ち合わせ会議について 全体会について 町内事業所の動向について
第11回	平成29年2月13日(月)	協議	全体会について 来年度の協議会の運営について
第12回	平成29年3月16日(木)	報告	虐待事案の経過報告
		協議	重点課題とテーマについて 精査会について グループスーパービジョンについて 部会について

## ●専門部会等の取組(テーマ)・活動内容等

### 【地域生活支援部会】

#### (1)委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	2	障害当事者団体・障害当事者及びその家族 (障害者相談員を除く)		児童相談所	2
障害者就業・生活支援センター				市町村(行政職員)	
発達障害者支援センター	6	権利擁護関係団体		県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者				身体・知的障害者相談員	
医療機関	1	学識経験者		民生委員・児童委員	
教育関係機関		公共職業安定所(ハローワーク)		主任児童委員	
民間企業		保健所・保健センター		地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関	1	保育所		その他	

計 12

#### (2)取組(テーマ)

- ・地域生活支援拠点等整備について
- ・地域防災について (避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組)

#### (3)活動内容

- 第1回 平成28年6月20日(月)  
協議 部会の取り組みについて  
①地域生活拠点の設置に向けて  
②地域防災・要援護者支援について
- 第2回 平成28年11月8日(火)  
研修 栃木県栃木市役所視察研修  
①具体的な方向性の確認について

#### (4)今後の課題・取組

- ・地域生活支援拠点等整備
- ・避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組
- ・第5期障害福祉計画



## 【発達障害児支援部会】

### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	2	障害当事者団体・障害当事者及びその家族(障害者相談員を除く)		児童相談所	7
障害者就業・生活支援センター				市町村(行政職員)	
発達障害者支援センター	2	権利擁護関係団体		県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者		学識経験者		身体・知的障害者相談員	
医療機関		公共職業安定所(ハローワーク)		民生委員・児童委員	
教育関係機関		保健所・保健センター	2	主任児童委員	
民間企業		保育所		地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関				その他	

計 13

### (2) 取組(テーマ)

・こども発達支援センター設置に向けた取り組み強化

### (3) 活動内容

第1回	平成28年6月10日(金)	協議	部会員の構成委員について テーマについての確定について 発達支援センター設置に向けた具体的な取り組みについて ①県内こども発達支援センター設置市町村会議について ②県内外こども発達支援センター視察について こども発達支援センター設置に向けた今後の取り組みについて
第2回	平成28年7月4日(月)	研修	伊勢崎市こども発達支援センター視察研修 ①センターに置く専門職種について
第3回	平成28年7月20日(水)	研修	こども発達支援センター設置市町村会議 オブザーバー参加
第4回	平成29年2月22日(水)	研修	地域での生活を支える障害児の地域支援拠点づくりの大切さ こども発達支援センターに期待すること
第5回	平成29年3月8日(水)	研修	地域での生活を支える障害児の地域支援拠点づくりの大切さ こども発達支援センターの機能について

### (4) 今後の課題・取組

・今後さまざまな障害児に対するセンターの構想が掲げられているが(児童福祉法上のもの)、より一体的に進めるためにはどうした良いか。  
・こども発達支援センター設置に向けた取り組み

## 【余暇支援部会】

### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	2	障害当事者団体・障害当事者及びその家族(障害者相談員を除く)	2	児童相談所	
障害者就業・生活支援センター				市町村(行政職員)	1
発達障害者支援センター				県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者				身体・知的障害者相談員	1
医療機関		学識経験者		民生委員・児童委員	
教育関係機関	1	公共職業安定所(ハローワーク)		主任児童委員	
民間企業		保健所・保健センター	1	地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関		保育所		その他	14
				計	22

### (2) 取組(テーマ)

・玉村町の特性や実情を考慮し、地域に密着した余暇活動の開拓とその実効性、継続性を高める事を目的とし、玉村町で求められているニーズを集約し、今後の活動に反映させる。

### (3) 活動内容

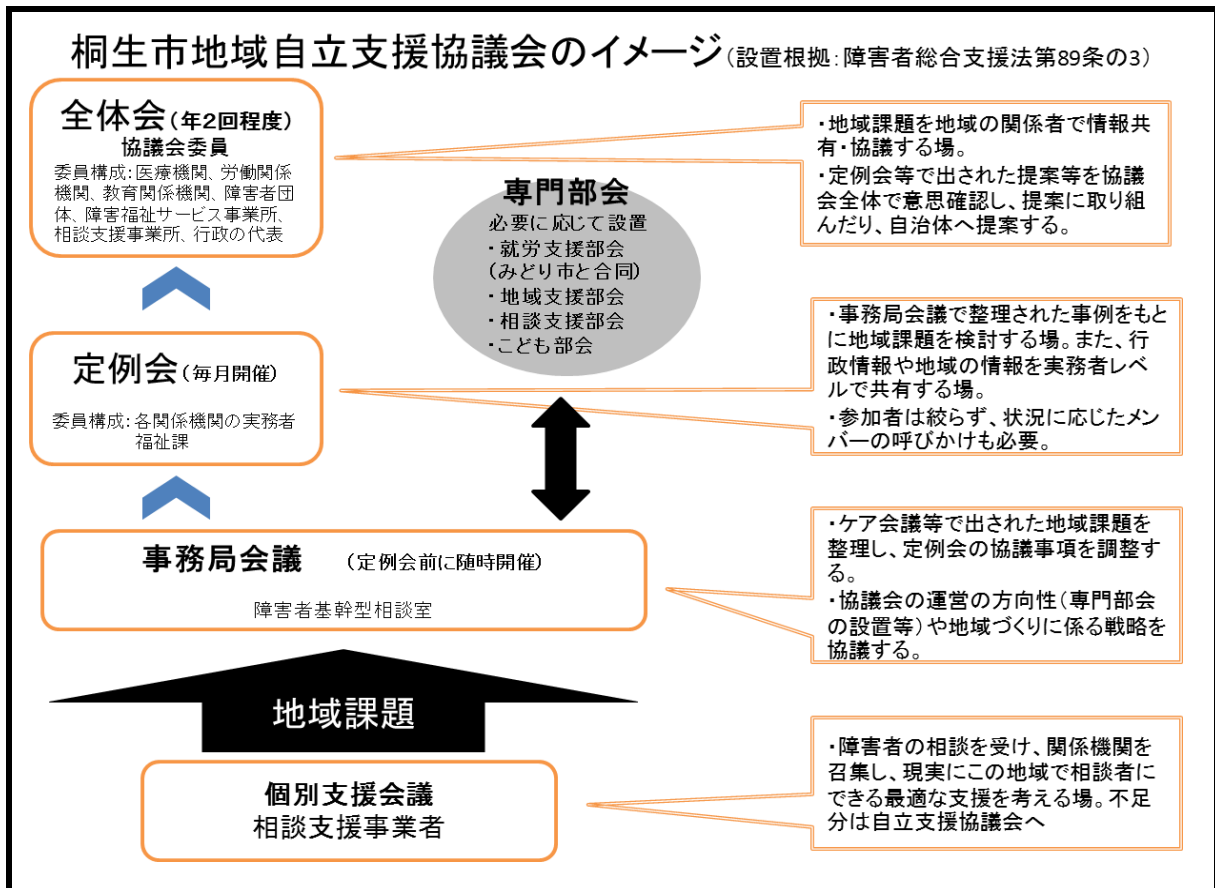
- 第1回 平成28年5月19日(木)  
平成28年度活動方針について
- 第2回 平成28年7月19日(火)  
余暇支援部会主催イベントについて
- 第3回 平成28年9月15日(木)  
余暇支援部会主催イベントについて
- 第4回 平成28年10月2日(日)  
余暇支援部会主催イベント開催 ふれあい交流会
- 第5回 平成28年11月4日(金)  
余暇支援部会主催イベントについて
- 第6回 平成28年12月2日(金)  
余暇支援部会主催イベントについて
- 第7回 平成28年12月10日(土)  
余暇支援部会主催イベント開催 クリスマスコンサート
- 第8回 平成29年3月8日(水)  
平成28年度の総括について 今後の活動について

### (4) 今後の課題・取組

- ・気軽に参加できる余暇活動や当事者同士、家族同士のつながりが持てるような余暇を地域に定着できるように部会で検討、協議していく。
- ・町内外の余暇活動の情報収集と行事を行っていく。

# 桐生市地域自立支援協議会の概要

- 【構成団体】 桐生市
- 【事務局】 桐生市
- 【設置年月】 平成18年4月
- 【運営方法】 直営
- 【組織図】



## ●全体会・定例会・運営会議・専門部会の活動回数及び委員数

全体会		定例会		運営会議	
回数	委員数	回数	委員数	回数	委員数
2	18	10	37	10	7

専門部会名	回数	委員数
相談支援ワーキンググループ	11	22
地域支援部会	12	18
就労支援部会	12	24
子ども部会	10	15

## ●全体会の取組(テーマ)・活動内容等

### (1)委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	1	障害当事者団体・障害当事者及びその家族 (障害者相談員を除く)	5	児童相談所	
障害者就業・生活支援センター				市町村(行政職員)	
発達障害者支援センター		権利擁護関係団体		県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者	6			身体・知的障害者相談員	
医療機関	1	学識経験者		民生委員・児童委員	
教育関係機関	3	公共職業安定所(ハローワーク)	1	主任児童委員	
民間企業		保健所・保健センター	1	地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関		保育所		その他	

計 18

### (2)取組(テーマ)

・定例会等では出された提案等を協議し、全体会で意思確認をして、取り組み、関係機関へ提案をする。

### (3)活動内容

委嘱状交付式、前年度の活動報告等  
今年度の活動報告等

## ●定例会の取組(テーマ)・活動内容等

### (1)委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	18	障害当事者団体・障害当事者及びその家族 (障害者相談員を除く)		児童相談所	
障害者就業・生活支援センター	4			市町村(行政職員)	
発達障害者支援センター	5	権利擁護関係団体		県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者				身体・知的障害者相談員	1
医療機関	3	学識経験者		民生委員・児童委員	
教育関係機関		公共職業安定所(ハローワーク)	1	主任児童委員	
民間企業		保健所・保健センター	1	地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関		保育所		その他(基幹型職員)	4
				計	37

### (2)取組(テーマ)

・地域課題の検討、情報の共有、全体会への提案事項の取りまとめ

### (3)活動内容

各部会の報告、地域課題についての情報共有、課題解決のための検討を行いました。

平成29年1月については定例会開催日に県の啓発事業として群馬県自立支援協議会会長、つくば大学教授である小澤先生をお招きし、「地域生活拠点をどうつくるべきか」を演題に桐生・みどり市合同での講演会を行いました。参加者は50名。

## ●運営会議の取組(テーマ)・活動内容等

### (1)委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者		障害当事者団体・障害当事者及びその家族 (障害者相談員を除く)		児童相談所	
障害者就業・生活支援センター				市町村(行政職員)	2
発達障害者支援センター				県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者		権利擁護関係団体		身体・知的障害者相談員	1
医療機関		学識経験者		民生委員・児童委員	
教育関係機関		公共職業安定所(ハローワーク)		主任児童委員	
民間企業		保健所・保健センター		地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関		保育所		その他(基幹型職員)	4
				計	7

### (2)取組(テーマ)

- ・定例会で検討する課題等を整理
- ・地域課題の検討

### (3)活動内容

相談報告、専門部会報告等が出された地域課題を整理し、定例会の協議事項を調整  
運営会議メンバーは全体会、専門部会の事務局として携わる。

## ● 専門部会等の取組(テーマ)・活動内容等

### 【相談支援ワーキンググループ】

#### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	18	障害当事者団体・障害当事者及びその家族(障害者相談員を除く)		児童相談所	
障害者就業・生活支援センター		権利擁護関係団体		市町村(行政職員)	
発達障害者支援センター		学識経験者		県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者		公共職業安定所(ハローワーク)		身体・知的障害者相談員	
医療機関		保健所・保健センター		民生委員・児童委員	
教育関係機関		保育所		主任児童委員	
民間企業				地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関				その他(基幹型職員)	4
				計	22

#### (2) 取組(テーマ)

- ・グループ・スーパービジョンの実施
- ・勉強会の実施
- ・相談支援についての検討

#### (3) 活動内容

主に桐生市内の相談支援事業所の相談支援専門員が参加。

本人の長所を活かして福祉サービスにとらわれず、否定をせず、柔軟な意見を出し合いグループ検討していくグループスーパービジョン研修を参考に相談員が抱えている困難ケースを相談支援ワーキングにて実施いたしました。

その他、計画相談、相談支援専門員からの課題など勉強会を実施しました。

#### (4) 今後の課題・取組

- ・今年度にひきつづき、グループ・スーパービジョンの実施
- ・利用者の高齢に伴うため、障害福祉サービスと介護保険サービスの併給について
- ・相談支援専門員の質の向上をふまえてサービス等利用計画作成について検討

## 【地域支援部会】

### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	8	障害当事者団体・障害当事者及びその家族 (障害者相談員を除く)		児童相談所	
障害者就業・生活支援センター				市町村(行政職員)	
発達障害者支援センター				県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者	5	権利擁護関係団体		身体・知的障害者相談員	
医療機関		学識経験者		民生委員・児童委員	
教育関係機関	2	公共職業安定所(ハローワーク)		主任児童委員	
民間企業		保健所・保健センター		地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関		保育所		その他(基幹型職員)	3

計 18

### (2) 取組(テーマ)

- ・地域で豊かな生活を送るための検討
- ・サービス管理責任者連絡会を年2回開催

### (3) 活動内容

- ・「人にやさしい街づくりをめざした市民への障害者理解の啓発」の寄稿作成し桐生タイムスへ投稿
- ・サービス管理責任者等連絡会2回実施。  
第1回目は平成28年9月21日(水)に群馬県発達障害者地域マネージャー派遣事業を利用し、臨床心理士である安田先生をお招きし、「発達障害者(児)およびその家族の支援」を演題に研修を行いました。参加人数47名。  
第2回目は平成29年2月21日(火)に平成28年度施行された差別解消法に基づき、合理的配慮についてグループ討議を行いました。参加人数は26名。

### (4) 今後の課題・取組

- ・人にやさしい街づくりをめざした市民への障害者理解の啓発
- ・サービス管理責任者連絡会を年2回開催



## 【就労支援部会】

### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	8	障害当事者団体・障害当事者及びその家族(障害者相談員を除く)		児童相談所	
障害者就業・生活支援センター	2			市町村(行政職員)	
発達障害者支援センター		権利擁護関係団体		県(行政職員)	2
障害福祉サービス事業者	6			身体・知的障害者相談員	
医療機関		学識経験者		民生委員・児童委員	
教育関係機関	2	公共職業安定所(ハローワーク)	1	主任児童委員	
民間企業		保健所・保健センター		地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関		保育所		その他(基幹型職員)	3
				計	24

### (2) 取組(テーマ)

- ・みどり市と合同で開催
- ・障害者雇用促進見学会の実施
- ・障害者の就労支援とアセスメントについて

### (3) 活動内容

みどり市と合同で開催し、今年度3回目となります。  
 就労アセスメントについて  
 平成28年10月20日(木)、障害者雇用促進見学会の実施(4社5名と部会メンバー等の関係機関24名が参加し、事業所への理解を深めていただきました。)  
 平成29年2月2日(木)、特例子会社見学(部会メンバー18名が参加)

### (4) 今後の課題・取組

- ・障害者雇用促進見学会の実施
- ・就労アセスメントについて

## 【こども部会】

### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
相談支援事業者	4	障害当事者団体・障害当事者及びその家族(障害者相談員を除く)		児童相談所	
障害者就業・生活支援センター				市町村(行政職員)	
発達障害者支援センター				県(行政職員)	
障害福祉サービス事業者	5			身体・知的障害者相談員	
医療機関	1	学識経験者		民生委員・児童委員	
教育関係機関	3	公共職業安定所(ハローワーク)		主任児童委員	
民間企業		保健所・保健センター		地域住民の代表者	
高齢者介護の関係機関		保育所		その他(基幹型職員)	2

計 15

### (2) 取組(テーマ)

- ・通学アンケートのまとめ
- ・障害児用パンフレットの作成
- ・障害児を持つ親のネットワークづくり
- ・ケースの検討

### (3) 活動内容

児童生徒の通学方法に関する調査結果を集計し報告を行いました。  
子どもと保護者のための障害福祉ガイドブック(概要版・詳細版)を作成し、保健、福祉、医療、教育の関係機関に配布いたしました。また、医療的ケア児を支援する関係機関の情報交換会を開催し、連携を深めました。

### (4) 今後の課題・取組

- ・関係機関が連携し、お子さんが今まで支援してきた情報が記載してある「サポートファイル」の内容や活用方法、周知方法についての検討。
- ・地域生活支援拠点の児童分野についての勉強。